

令和2年8月20日

保護者各位

浦添市長 松本 哲治



家庭保育の要請から協力依頼への変更について

平素より、新型コロナウイルス感染症予防対策にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

このたび、市内の小中学校が8月24日から学校再開となることから、市内の保育所等においても、下記の通り家庭保育の「要請」を解除し、家庭保育の「協力」へ切り替えいたします。

今後も、感染拡大防止のため、保護者に対しましては家庭保育が可能な場合、可能な日においてのご協力依頼をお願いします。これは、あくまでも協力依頼でございますので、保護者の皆様にご負担をおかけするようなものではございません。ご協力が可能な範囲での依頼でございます。

また家庭内において、濃厚接触者（PCR検査を受けるよう指示された人）がいた場合、同居している園児は、登園自粛の要請はできませんが、できる限り家庭保育のご協力をお願いします。

さらに、健康観察の目安として37.5以上の発熱（平熱に個人差があることに留意すること）、鼻水、咳、咽頭痛（のどの痛み）、頭痛、呼吸困難（息苦しさ）などの風邪症状がある場合は登園を控えていただきますようお願いいたします。

記

変更日： 8月24日（月）より家庭保育の「要請」から「協力」へ切り替え

※衛生強化の日については緊急事態宣言中は毎週土曜日とします。

※「家庭保育協力の要請」が解除されますので、今後の家庭保育の協力については、制度上、保育料の減免対象とはならないことをご了承ください。

※休日の際、園との緊急連絡がとれる体制を構築しておいて下さい。

※これは8月20日時点の決定ですので、今後の県の動向、地域の感染状況により変更する場合があります。